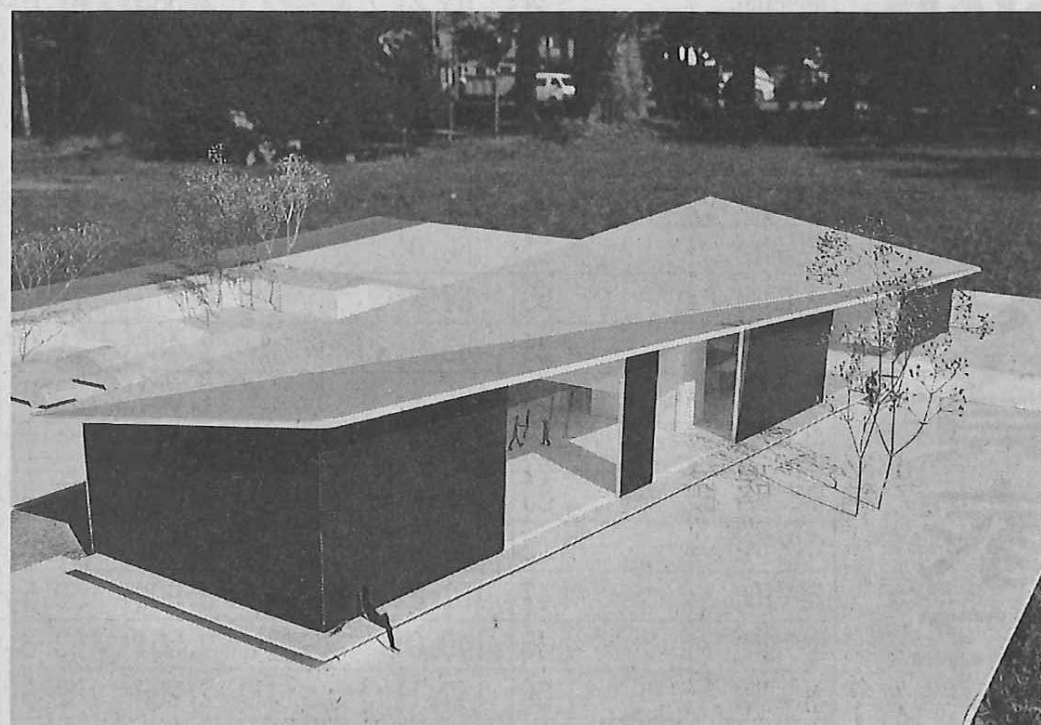


東神楽町

志比内公民館を改築



4月に工事指名

【旭川】東神楽町は2017年度、志比内地区公民館改築に着工する。築43年と老朽化が著しい現状の建物を、W造、平屋、延べ414平方メートルの規模に建て替えるもの。基本設計は森傑教授を中心とした北大建築計画学研究室に依頼。地元住民との3回のワークショップを踏まえ、「年中いつでも立ち寄れる施設」など地域の要望を反映させた。工事費は約2億7180万円で、5月上旬の着工を計画している。

設計に住民の理想反映

公民館は道道天人峡美瑛線沿いに位置し、付近には小学校や駐在所がある。改築事業では既存施設を解体し、現地で建て替える。4月の指名、12月の完成を予定している。実施設計は柴濱建築設計が担当した。

基本設計は北大建築計画学研究室が進めた。森教授を中心に、志比内地区の住民や町職員が集まり、7～10月に3回のワークショップを開催。活動が広がる内と外の連続性「さまざまな世代の自然な交流を促す空間」など、住民が抱く理想の地域住民の意見を取り入れた公民館の完成イメージ模型

道北・空知



ニュースのお知らせ

最寄りの支社局

旭川支社

☎0166(26)2541
FAX(29)2315

空知支社

☎0126(25)2444
FAX(32)2195

留萌支局

☎0164(42)2443
FAX(49)2154

稚内支局

☎0162(73)1830
FAX(73)1831

富良野市

扇山橋架換完了へ

残る上部など4月指名

公民館像を設計思想に反映させた。意匠は、のどかな集落の雰囲気合うことを意識し、低層かつ遠景の山並みに溶け込む大きさを狙った。屋根は台形を谷折りした形状で、室内から軒が目立たないため開放感のある眺望を確保でき、積雪風洞実験では降雪や吹きだまり対策にも効果があったという。

建物の平面計画でも台形を採用。南側の開口部を隣接する小学校グラウンドに向けてことで、運動会の観戦時でも使えるなど室内外の連続性を意識した。

このほか、地盤に約1メートルの段差があったため、高い方に和室を配置。トイレや給湯室など水回り設備も付近に置き、大雨など災害時の避難機能を確保した。

【旭川】富良野市が2015年度から事業を進めている市道扇山布部線(旧国道38号)扇山橋架換えが17年度で完了となる見通しだ。本年度は1億7800万円で投じて上部工と取り付け道路の舗装を進める。鋼桁の工場製作と床板工、取り付け道路の舗装を1本の工事として4月中旬にも指名し、5月中旬に入札する考え。

橋は1966年の完成から50年が経過し、地覆が崩れるなど老朽化が進む。維持補修をしながら利用するよりも架け換えの方が経済的で優位と判断した。

架け換え後の橋梁は橋長42・1メートル、幅員6・7メートル(地覆側側0・6メートル)、上部は単径間単純鋼コンクリート合成床板桁(下部は逆下式橋台で、約20メートルの場所打ち杭基礎。取り付け道路300

公共事業執

上川管内23

【旭川】上川管内23市町村の2016年度第3四半期末(4～12月)公共事業執行実績がまとまった。執行総額は前年度比3・3%増の497億

円)費142億679万241円188